

中心市街地の活性化を

東中学校



とつかあやか 議員 (右)
戸塚 郁果 議員 (右)
くろだ ゆきなり 議員 (左)
黒田 恭也 議員 (左)

Q 小中学生や高校生が利用できる店舗を積極的に誘致することも、中心市街地の活性化につながるかと考えるが、市長の考えを伺う。

A 中心市街地には、小中学生や高校生が利用できる場所や店舗が少ない現状なので、郷土への愛着や賑わいを創り出せるような店舗を呼び込んでいきたいと思えます。

また、連雀ニューセンター2階の街なか再生サロンや会議室を中学生も利用できるように仕組みを整えます。中学生のみならずには、街なかの活性化につながる店舗の研究や誘致へのアイデアを提案していただきたいと思います。

【その他の質問事項】

- ・待機児童ゼロをめざして

生活バス路線の改善を

西中学校



おぎさなぎさ 議員 (右)
小崎 凧紗 議員 (右)
ごとうしょうた 議員 (左)
後藤 将太 議員 (左)

Q 現在のバスの利用状況を調査・研究し、バスの時刻表を改めたらどうか。また、公共交通機関がない地域では、乗り合いタクシーなどを運行して、高齢者に免許証の自主返納を勧めれば良いと考えるが、市長の考えを伺う。

A 毎年、市とバス会社で各路線の利用状況を調査し、時刻表の見直しを行っています。特に利用者が多い、または少ない時間帯や区間は、さらに研究し、効率化を図っていきます。

地域の実情にあった移動手段を地域住民が主体的に関わっていたり、高齢者の免許証の自主返納の推進も含め取り組んでいきたいと考えています。

【その他の質問事項】

- ・ラグビーワールドカップ、オリンピックについて
- ・市の活性化について

地域の民謡や民話の伝承を

栄川中学校



すぎやまともか 議員 (右)
杉山 智香 議員 (右)
たにかわ れん 議員 (左)
谷川 蓮 議員 (左)

Q 地域に伝わる民謡・唱歌や民話をどのように継承していくのか、計画や見通しがあるのか。

A 掛川市文化振興計画では、地域の特色ある文化を継承するとともに、これを周知して多くの世代に触れてもらえるよう取り組みを定めています。

掛川市文化協会の出前講座では、地域に伝わる民謡・伝承などの話をしてくれます。また、図書館には民謡や民話などを紹介する本や資料があるので、参考にしてください。こうした郷土の資料をデータとして保存し活用していく「デジタルアーカイブ」の実現に向け、取り組みを進めています。

【その他の質問事項】

- ・掛川市の防災について

高齢者との触れ合いを

大浜中学校



さいが あつより 議員 (右)
雑賀 厚頼 議員 (右)
ふるやしゅな 議員 (左)
古家 朱那 議員 (左)

Q 高齢者と地域との交流を増やす施策が必要であると考えるが、市長の考えを伺う。

A 高齢者が集う場所として、「シニアクラブ」や「ふれあいサロン」、「生きがいデイサービス」等の各種行事があります。高齢者は学校行事等で生徒のみならずとの交流を望んでいます。学校の合唱祭や体育祭で交流できると嬉しいですね。また、各地域にはまちづくり協議会があるので、地域の高齢者との交流について、提案していただくのも一つの方法と考えています。

【その他の質問事項】

- ・高齢者の運転について
- ・若者と地域との交流について